

令和 7 年度指定管理者評価結果

nanahoユナイテッドパーク押原（押原公園）

令和 7 年度指定管理者評価結果

【1】施設概要

施設名	nanahoユナイテッドパーク押原（押原公園）
所在地	中巨摩郡昭和町押越1500-1
主管課	都市整備課

指定管理者	名 称 一般社団法人山梨県サッカー協会
	所在地 中巨摩郡昭和町押越1500-1
	代表者 会長 松坂 浩一
指定期間	令和 4 年 4 月 1 日 ～ 令和 9 年 3 月 3 1 日（5 年間）

【2】指定管理施設運営状況評価表に基づく評価（※町ヒアリング実施後の評価）

個別項目評価 ※町の所管課と指定管理者が評価（S、A、Bは協定書の基準遵守が原則）

評価基準 S（優良）：計画された業務水準を大きく上回り、独自の取組を実施するなど特に評価すべき成果があった。

A（優良）：計画された業務水準を十分達成した。

B（適正）：計画された業務水準を概ね達成した。

C（要課題）：協定書の基準を概ね遵守しているが、検討すべき課題が生じた。

D（要改善）：協定書の基準が遵守されておらず、改善すべき内容がある。

（1）施設設置目的に沿ったサービス向上に関する取組みについて	評価結果	B
<p>①開園時間、施設利用時間などを適正に管理、運営し、施設の利便性の確保に努めたか（A）</p> <ul style="list-style-type: none">基本協定書・仕様書・事業計画書に基づき施設運営が行われている <p>②施設の使用許可、使用料減免等が適正、円滑に行われたか（A）</p> <ul style="list-style-type: none">施設使用については調整会議等により使用者の公平性を確保し、減免も適正に対応出来た <p>③利用者に対する接客マナー等、職員の勤務態度は適正だったか（C）</p> <ul style="list-style-type: none">窓口対応において、丁寧な接客が出来ていない状況の報告が散見されており、また、町の要請に対して不適切な行動、言動が一部の職員で見られた（既に退職） <p>④利用者の意見を聴取し、それらを反映する取組みを行ったか（B）</p> <ul style="list-style-type: none">利用者からの要望や、意見に対して概ね対応を心がけていた		

(2) 利用促進に関する取組みについて	評価結果	B
<p>①施設利便性を高める努力を行い、効果が得られたか (B)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グラウンド付近や親水広場に避暑対策を行うなど一定の努力評価が認められる <p>②潜在的な利用者等に営業広報活動を行い、利用アピールをしたか (B)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ、並びにチラシ等により利用者への情報発信を行っている <p>③自主事業を企画・実施し、効果が得られたか (B)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規模は大きくないがイベントやマルシェなどを実施している 		

(3) 効率性の向上に関する取組みについて	評価結果	B
<p>①施設管理経費を低減するための取組みを行い、効果があったか (B)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門業者による管理、修繕以外は、極力直営による修繕等の実施に努めていた <p>②収入増を図るための取組みを行い、効果があったか (B)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主事業を実施する事で、少額ながら収入確保に努めている <p>③職員の資質・能力向上を図る取組みがされたか (C)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開園当初からサッカー協会が継続的に業務を受託している事で職務意識の停滞感が見受けられる 		

(4) 施設の適正な維持・管理に関する取組みについて	評価結果	C
<p>①施設の維持管理、運営に当たる人員配置は適正であったか (C)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理業務内容に対して、十分な人員配置であったか否については検討すべき課題であるが、令和8年度で改善はみられた <p>②設備・備品の維持管理及び修繕が適切に行われたか (B)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・概ね、適正に管理、修繕等行われていた。 <p>③労働関係法令等を遵守し、適正な管理を行ったか (C)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特に報告は受けていないが、内部において課題があった点をヒアリング時に確認している。現在は解消している <p>④利用料金の収受及び施設管理経費の支出は適正であったか (A)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収入、支出については決算報告書により確認している 		

(5) 平等利用、安全対策、危機管理等に関する取組み	評価結果	A
<p>①利用者が平等に利用できるよう施設利用情報提供に配慮したか (B)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町の事業等以外は、グラウンド等の使用については調整会議により公平に利用できるように、適正な運営管理を行っている <p>②日常の事故防止等の安全対策は適切であったか (A)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園内において、事故やケガ人が発生する事態もなく適正な安全対策を講じていた <p>③防犯、防災対策等の危機管理体制は適切であったか (B)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・深夜帯でのいたずら、また、器物破損による被害は僅かながら確認されているが防犯カメラによる抑止、また、警察のパトロールの要請などの対応を実施している <p>④利用者の個人情報保護は徹底されていたか (A)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の取扱いについては適正に管理されている 		

【3】所管課のヒアリングによる指摘事項その他評価

所管課による全体的評価・確認事項等
<p>現行の指定管理については、令和4年4月1日から令和9年3月31日までの5年間の期間委託となっているが、この間イタズラによる公園内の毀損箇所がありました。概ね適正に管理運営がなされており、日よけ等の付帯施設を自主的に設置するといった状況も評価に値する。</p> <p>制度による町の人的、及び財源的負担の軽減も図られており、指定管理による費用対効果はあると判断される一方、現指定管理者が継続的に受託している事による業務に対する停滞感、また、一部職員による不適切と判断されるような事案もあり、改善すべき点も散見された。</p> <p>なお、受託者である「山梨サッカー協会」の執行部が、令和8年度から変わった事により、これまで課題となっていた点の解消、また、イベントを始めとした自主事業実施による自主財源の確保などの新たな試みを行っており、現状において、問題点、課題点の解消にも取り組みが見られ、最終的な評価につながる様、期待したい。</p>
指定管理者制度の運用上の課題の検討、改善等
<p>令和7年度までの人的配置については憂慮すべき事案であったが、令和8年度において改善が図られている。</p> <p>また、令和8年度から所管課と指定管理者との間で、情報、問題、課題、改善すべき点、修繕箇所等に関する内容などについて協議、検討を行なう調整会議を再開し、利用者の声を直接受ける為、ご意見箱を事務所と談話室の二か所に設け、投書があった要望や意見に対して、迅速な対応ができる環境を整えている。</p> <p>指定管理者としては、草刈り、修繕箇所といった景観的課題、また、利用者とのコミュニケーションといった人と人との繋がりを大切にした対応が引き続き求められる。</p> <p>また、指定管理者として一定の利益を意識した自主事業展開や収支内容の見直しも継続的に実施していく課題である。</p>

【４】収支の状況と公園利用数の実績

施設名 nanahoユナイテッドパーク押原

・収支の状況（令和７年度の総収支）

（押原公園）

項 目		予算額（千円） （事業計画）	決算額（千円） （事業報告）	比 較	備 考
収 入	指定管理料	22,050	22,050	0	
	施設利用料	13,120	12,884	△236	
	その他収入	4,059	3,737	△322	
	前年度繰越	0	599	599	
収入計（a）		39,229	39,270	41	
支 出	人件費	9,843	9,005	△838	
	光熱水費	4,780	4,185	△595	
	役務費（事務費）	439	432	△7	
	需用費（消耗費等）	2,580	2,033	△547	
	備品費	100	0	△100	
	租税公課	602	0	△602	
	雑費	240	336	96	
	施設運営管理費	1,803	1,684	△119	
	施設維持管理費	19,378	19,686	308	
	自主事業費	353	209	△144	
	予備費	87	0	△87	
支出計（b）		39,229	37,451	△1,778	
収支	（a）－（b）	0	1,819	1,819	

※比較は決算額－予算額による

・公園利用数の実績（令和７年度・６年度）

【単位：人・団体】

	天然芝			人工芝			会議室			一般利用		
	７年度	６年度	比較	７年度	６年度	比較	７年度	６年度	比較	７年度	６年度	比較
利用者数 【人】	10,154	11,803	△1,649	45,671	49,021	△3,350	10,608	11,162	△554	92,708	106,769	△14,061
利用団体数 【団体】	155	165	△10	1,733	1,803	△70	1,084	953	131			

※比較は７年度－６年度による